

## 令和2年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰について

文部科学省は、地域全体で次代を担う子どもたちを育成するために、地域と学校が連携・協働し、地域の教育力の向上を図り、社会総掛かりでの教育の実現をめざすことを目的に、幅広い地域住民等の参画により、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動（地域学校協働活動）に対し、文部科学大臣表彰を行っています。

本年度、県内からは、下記の活動が表彰されることとなりました。

### 1 被表彰活動と主な受賞理由

活動団体	生駒市立菟分小学校 「菟分小学校地域学校協働本部」
主な受賞理由	<p>地域における各種団体が、「子どもたちを守ることを目的に活動しており、平成24年には「やまびこネットワーク」として各種団体をつなぐ緩やかなネットワークが構築されている。コーディネーターを中心として、このネットワークを活用することで地域学校協働活動が進められており、学校側からのアプローチではなく地域側の活動から学校との協働へと発展している。</p> <p>子どもたちへの声かけから始まった見守り活動や「ニコニコあいさつデー」をはじめ、学校と地域との交流行事、環境整備や授業支援など、各種団体の特性を活かした多様な取組が進められている。</p>

活動団体	五條市立牧野小学校 「牧野小学校コミュニティ協議会」
主な受賞理由	<p>学校ボランティアによる個々の活動が、地域学校協働本部としてコーディネーターを中心にまとまっている。さらに、学校運営協議会での議論を受け、活動内容が広がると同時に、各種団体やNPO法人、大学など、連携の幅も広がっている。</p> <p>また、様々な人材が学校に関わるなかで、地域人材のための「ふれあい教室」が校内に整備され、環境整備や授業支援などさまざまな学校支援活動の中心地としてだけでなく、子どもたちが遊びに来るなど子どもたちとボランティアとの関わりの場としても機能しており、ボランティアが活動しやすい環境を整えることが活動の継続性につながっている。</p>

活動団体	県立奈良西養護学校 「地域と共にある学校づくり」
主な受賞理由	<p>地域の中の特別支援学校として、地域と密接に関係した取組が進められている。特に、近隣小中学校との関わりのなかで、9年間のつながりを重視した取組が進められている。また、学習成果物の販売活動や障子紙の張り替え等の実践など、地域との関わりを継続することで、豊かな人間関係が形成されている。</p> <p>地域との協働活動が、生徒の社会性やコミュニケーション力を高め、評価されることで生徒の達成感や自己肯定感を高めることができているだけでなく、地域にとっても学校のさまざまな取組について理解を深めることにつながっている。</p>

### 2 表彰式

第73回優良公民館表彰及び令和2年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰

日時 令和3年2月25日（木）14:00～16:00  
 会場 文部科学省第2講堂（旧文部省庁舎 6階 講堂）  
 東京都千代田区霞が関3-2-2